

カッティングファクトリープロ初期設定方法

【用紙設定】

「ファイル」から「用紙」→「設定」で用紙設定を行います。

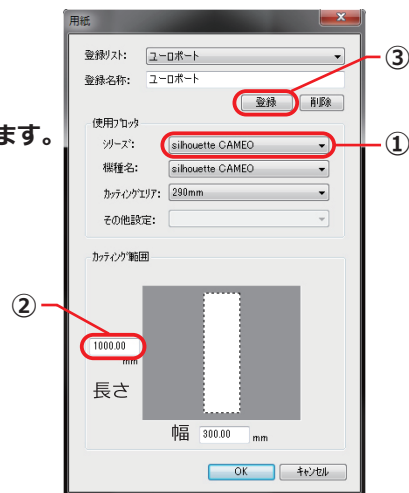
まず①「使用プロッタ」でお使いになるカッティングマシンを選択して下さい。

選択するとお使いのカッティングマシンのカッティング範囲に変更されます。

1mなどの長いカッティングをする際は②「カッティング範囲」で長さの変更が可能です。

変更したカットの長さ設定は、登録名所に任意で名前をつけて③「登録」で保存することができます。

次回からは登録リストの中から選択することができます。



カッティングファクトリープロからカットする場合、お使いのカッティングマシンのドライバがパソコンにインストールされていないとカットする事ができません。

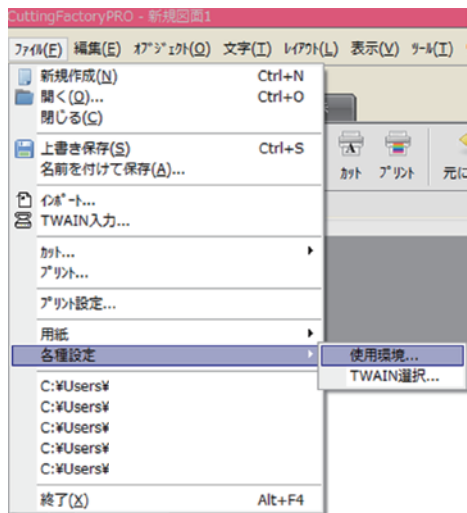
カットする際は仮想デバイスからドライバを指定する必要があります。

※ドライバはお使いのカッティングマシンの付属 CD からインストールできます。

各メーカーのホームページからもインストールが可能です。

【仮想デバイスの設定】

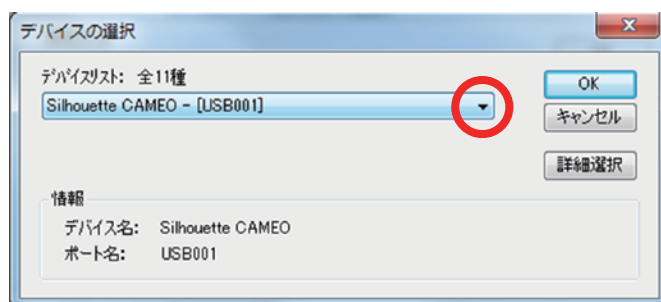
※こちらではカットまでの流れをお伝えするために、カットデータ完成後から説明していますが、データ作成を行わなくても仮想デバイスの設定は可能です。



- 1 【ファイル】を押して、【各種設定】→【使用環境】を押します。

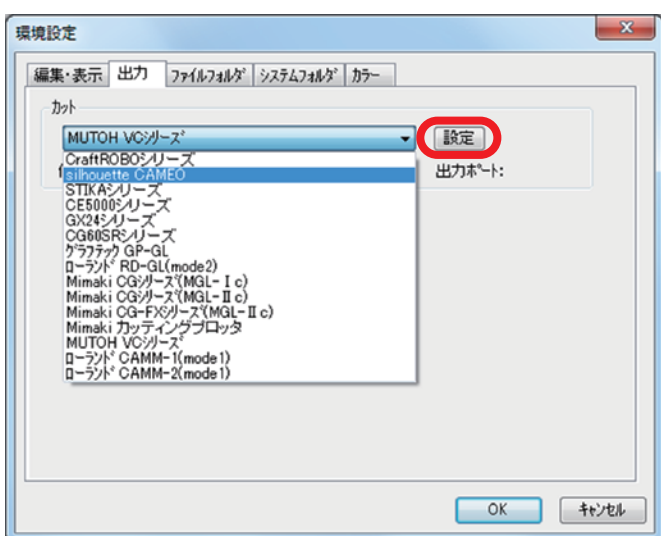


- 4 【接続・ポート設定】が開いたら、【仮想デバイスを使用する】にチェックを入れて、出力ポートの【設定ボタン】を押します。



- 5 【デバイスの選択】が開いたら、デバイスリストからプロッタのドライバを選択します。

- 6 最後に開いているウィンドウを全て【OK】を押して閉じます。これで出力の設定は完了です。



- 2 【環境設定】が開いたら、【出力】タブを選択しプルダウンからお使いのプロッタを選択。次に【設定】ボタンを押します。



- 3 【プロッタ設定】が開き【ポート設定】を押します。

【カットができない時の対処方法、確認方法】

・ USBの差込口

USB ポート 3 の場合うまくカットができない事があります。
他の USB ポートに差しなおして下さい。

・ ドライバをインストールしても[デバイスリスト]に追加されていない

その際はまず、お使いのパソコンの「デバイスとプリンター」をご確認下さい。

「未指定」というフォルダーがあるかと思えます。

正しくインストールされていなかったので「未指定」フォルダーにインストールされたドライバが入っていて、ドライバの更新をする必要があります。

「コントロールパネル」→「デバイスマネージャー」→「他のデバイス」を押すとインストールしたドライバが入っていますので右クリックで削除して下さい。

削除したらパソコンとカuttingマシンを繋いでいる USB ケーブルを抜いて差しなおすことによりドライバが更新されます。
更新されたら「デバイスとプリンター」のプリンターの追加されます。

※それでも更新されない場合

「未指定」フォルダーを右クリックで「プロパティ」を開きます。

「ハードウェア」タブに切り替えてデバイス機能のカuttingマシン名をダブルクリックします。

「ドライバ」タブに切り替えて「ドライバの更新」をクリックし下の「コンピューターを参照してドライバソフトウェアの検索します」を選択しドライバを指定して更新を行なって下さい。

※ドライバは付属ソフトウェアの中かメーカーのホームページからダウンロードが可能です。

ヘルプ機能について

チュートリアルやコマンドリファレンスをご覧になれます。
オンライン登録トバージョン情報も確認することができます。

※チュートリアル：カットするまでのカutting設定の説明

※コマンドリファレンス：データ作成でのツール機能の使い方

